

評価シート

耐震	部位	壁	分類	閉鎖型	有効期限	2027年3月31日	評価番号	A-311	
評価技術名称					連絡先	http://www.			
構造用合板を用いた在来補強工法 「標準真壁」					〒				
					電話	Fax			
概要	技術概要					土壁のない箇所に、構造用合板を使って、補強する工法。			
	技術の特徴					コスト			
	・ 一般流通品なので取り扱いが容易。					サンプル構面		33,664 円/kN	
	・					設計見積り例		あり	
公的機関による技術評価・性能証明					実験実施機関				
機関名					その他				
評価番号									
評価取得日									
仕様	適用範囲					写真・図			
	構法		木造在来軸組工法						
	規模		3階建て以下						
	基礎、地盤		特になし						
	適用部位		内外壁						
	その他		特になし						
	主要構成部材の仕様								
	構造用合板 厚9mm以上								
	釘 N50、CN50 @150以下								
	間柱、四方受材、継手受材あり								
耐震性能									
評価仕様: 真壁仕様									
		壁基準耐力		壁基準剛性					
真壁		5.0 kN/m		910kN/rad./m					
設計方法									
①柱接合部による低減									
取付部分が健全であること									
②劣化による低減									
取付部分が健全であること									
施工者指定									
特になし									
その他									
					裏栈あり				
					構造用合板 厚9mm以上				
					釘 N50、CN50 @150mm以下				
					四周、間柱打ち				
					四方受材 45×45mm以上				
					釘 N75 @150mm以下				
					または N90 @200mm以下				
					継手受材 30×90mm以上				
					釘 四方受材に対し2-N75 斜め打ち				
					四方受材・間柱に対し、継手受材負け				
					間柱 三ツ割材以上				